

第 1 学年	美術	使用教科書等	光村図書出版 美術 1（教科書） 日本文教出版・秀学社 美術資料(副教材)	担当教員	中堀 香織
--------	----	--------	---------------------------------------	------	-------

【学習の目標】 ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 ・楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

【授業の進め方や授業のポイントとは何か】 ○基礎知識・基礎技能の習得を目指した課題を設定する。 ○必要に応じ、グループ活動を通して学び合える環境をつくる。 ○鑑賞によるコミュニケーション活動を通して、他者理解を促し自己肯定感を高める活動をする。
--

【どのように家庭学習を進めればよいか】 ○イメージを手がかりに作品制作のための資料収集をする。

【通知表のつけ方】	
評価の観点	何で頑張りを見るか
知識・技能	知識…作品での表現技術 技能…作品の完成度
思考・判断・表現	思考…作品の発想 判断…作品完成に至るまでのプロセス 表現…表現技法の活用・発想
主体的に学習に取り組む態度	授業の様子

【1年間の授業計画】							
学 期	学 習 する 内 容	こ こ で 付 け たい 力	使 う も の	学 期	学 習 する 内 容	こ こ で 付 け たい 力	使 う も の
1 学 期	「美術との出会い」	・美術への理解と関心を持つことができる。 ・鑑賞の基本を理解することができる。	教科書 資料集	2 学 期	「構成美の要素」 「色面構成」	・作品から構成美の要素を読み取ることができる。 ・構成に関する基礎的な知識を身に付けることができる。	資料集
	「いろいろなスケッチ」 「色の性質」 「色を学ぶ」 透視図法	・継続的な課題に対する意欲を持つことができる。 ・自分の手の特徴を理解し正確に表現することができる。 ・作品のよさを理解し味わったことを自分の言葉で表現することができる。 ・色に関する基礎的な知識を身に付けることができる。	クロッキーブック 資料集 アクリルガッシュ				
				3 学 期	「ゆるきやら粘土」	・鑑賞を通して他者の感性を理解することができる。 ・作品の良さを理解し味わったことを言葉で表現することができる。 ・グラデーションの技術を身に付けることができる。 ・自分のイメージを表現できるデザインを考えることができる。	アクリルガッシュ
2 学 期	「いろいろな技法を用いて」 モダンテクニック 絵文字	・アクリルガッシュの特性を活かした表現技術を習得することができる。 ・モダンテクニックの技術を身に付けることができる。 ・感情のイメージをコラージュの技法で表現することができる。 ・作品を通して他者の感性を理解することができる。	アクリルガッシュ 資料集 クロッキーブック 8つ切り 資料集	※定期テストの予定 1 学期 実施する。 2 学期 実施する。 3 学期 実施しない。			